



# 化学工業における地域コミュニケーションの事例

## —ニチバン埼玉事業所の場合—

2012年2月14日

ニチバン埼玉事業所

# 1.会社案内



## 1.1 全社案内

- 社名: ニチバン株式会社
- 本社所在地: 東京都文京区
- 資本金: 54.51億円
- 従業員: 759名
- 事業分野:

- ・ メディカル事業

- 絆創膏、消炎鎮痛剤、テーピング等

- ・ テープ事業

- セロテープ、両面テーピングテープ、農作物用



-3



テープ、スポーツ



包気



キ

# 1.会社案内



## 1.2 埼玉事業所案内

- 設立: 1972年
- 所在地: 埼玉県日高市大字大谷沢字西原100
- 所属組織:
  - ・ 生産部門: 埼玉工場
  - ・ 研究開発部門: メディカル研究所、テープ製品開発センター
  - ・ 品証部門: 品質環境管理部、メディカル安全情報部、薬事品質保証部
- 従業員数: 200名
- 工場生産品:
  - ・ 梱包用: クラフトテープ、
  - ・ マスキングテープ
  - ・ 製本テープ



## 2. 周辺住民とのコミュニケーション



### ・ コミュニケーションの手段:

#### - 工場見学

- ・ 自治体からの依頼(日高市「ひまわり探検隊」)



- ・ 周辺小学校からの依頼
- ・ 地元住民からの依頼
- 地元イベント等への協賛
  - ・ 地元イベントへの用具支給(日高市「かわせみマラソン」にテーピングテープ等)
  - ・ 市民祭りへの協賛
  - ・ 自治体との災害協定(災害時における救急絆創膏等の優先供給に関する協定)
- 地主会:隣接住民との懇親会の実施

# 3.埼玉事業所環境コミュニケーション



## 3.1 スケジュール

日時	内容
2008年10月30日	埼玉県より、リスクコミュニケーション実施の要請 →その場で2009年春の実施を約束
2009年2月13日	岩槻工業団地環境コミュニケーションを傍聴
2009年2月18日	大正製薬環境コミュニケーションを傍聴
2009年2月25日	埼玉県、西部環境、日高市各担当と顔合わせ
2009年3月16日	ファシリテーター(進行役)と面談
2009年4月10日	埼玉県主催の埼玉工場周辺住民への事前研修会を傍聴
2009年4月21日	埼玉事業所にて環境コミュニケーションを実施

# 3.埼玉事業所環境コミュニケーション



## 3.2 行政との打合せ①

- 日時： 2月25日 11:00～12:00
- 場所： ニチバン埼玉工場特別会議室
- 出席者：
  - 埼玉県青空再生課 2名
  - 西部環境管理事務所 1名
  - 日高市 2名
  - ニチバン埼玉工場 4名

# 3.埼玉事業所環境コミュニケーション



## 3.2 行政との打合せ②

### － 打合せ内容

- ・ ニチバン埼玉工場の案内
  - － 出席者にニチバン埼玉工場を20分程度で案内
- ・ 実施日程の確認
  - － 約二ヵ月後(4月下旬)の実施を確認
- ・ 参加者・傍聴者の確認
  - － 工場近接6地区に案内することを確認(案内は埼玉県及びニチバンから、日高市が住民情報提供)
- ・ ファシリテーター(進行役)の要否
- ・ 事前研修会の要否
  - － 実施することを確認



## 3.埼玉事業所環境コミュニケーション



### 3.3 ファシリテーターとの顔合わせ①

- 日時： 3月18日 13:00～15:30
- 場所： 埼玉大学理工学研究科
- 出席者：
  - ・ 吉門洋 教授
  - ・ 埼玉県青空再生課 2名
  - ・ ニチバン埼玉工場 2名



# 3.埼玉事業所環境コミュニケーション



## 3.3 ファシリテーターとの顔合わせ②

### － 打合せ内容

- ・ ニチバン埼玉工場の案内
  - － 吉門教授にニチバン埼玉工場を説明
- ・ 環境コミュニケーションの案内
  - － 環コミの実施内容を説明
  - － 環コミ当日のスケジュールを説明
- ・ 基調講演
  - － 基調講演の依頼

## 3.埼玉事業所環境コミュニケーション



### 3.4 事前研修会の実施①

- 日時： 4月10日 18:00～19:30
- 場所： ニチバン埼玉工場第6会議室
- 出席者：
  - ・ 周辺5地区 9名
  - ・ 埼玉県青空再生課 1名
  - ・ ニチバン埼玉工場 2名

# 3.埼玉事業所環境コミュニケーション



## 3.4 事前研修会の実施②

- 研修会内容(埼玉県青空再生課)
  - ・ 化学物質と環境リスク
  - ・ 環境コミュニケーションとは
  - ・ ニチバン及び埼玉県西部のPRTRデータ
  - ・ ニチバン埼玉工場の環境対策

# 3.埼玉事業所環境コミュニケーション

## 3.5 事前の社内調整・手続



日時	内容
2009年3月2日	社内計画書(日時・場所・参加者・ファシリテーター・講演概要・開催案内等)発行
2009年3月6日	環境委員会実施
2009年3月17日	社内計画書(ファシリテーター謝礼申請)発行
2009年3月19日	開催案内(日時・場所・交通手段等)送付
2009年3月19日	県政出前講座依頼(埼玉県)
2009年3月24日	社内計画書(タイムスケジュール・交通手段・土産・受付・工場見学方法等)発行
2009年3月30日	講師依頼発行(埼玉大学)
2009年4月7日	関連部署打合せ(講演内容等)
2009年4月7日	傍聴依頼(NITE製品評価技術基盤機構CEIS環境情報化学センター)

# 3.埼玉事業所環境コミュニケーション



## 3.6 埼玉事業所環境コミュニケーション

### 3.6.1 概要

- 日時： 4月21日
- 場所： ニチバン埼玉工場第6会議室
- 出席者：
  - ・ ファシリテーター(進行役): 埼玉大学大学院 吉門洋教授
  - ・ 隣接6地区の住民の皆様: 10名
  - ・ 埼玉県・西部環境管理事務所・日高市のご担当: 6名
  - ・ ニチバン埼玉工場及び品質環境管理グループ: 7名
  - ・ CEIS(環境情報科学センター)、NITE(製品評価技術基盤機構)他傍聴者: 12名

# 3.埼玉事業所環境コミュニケーション



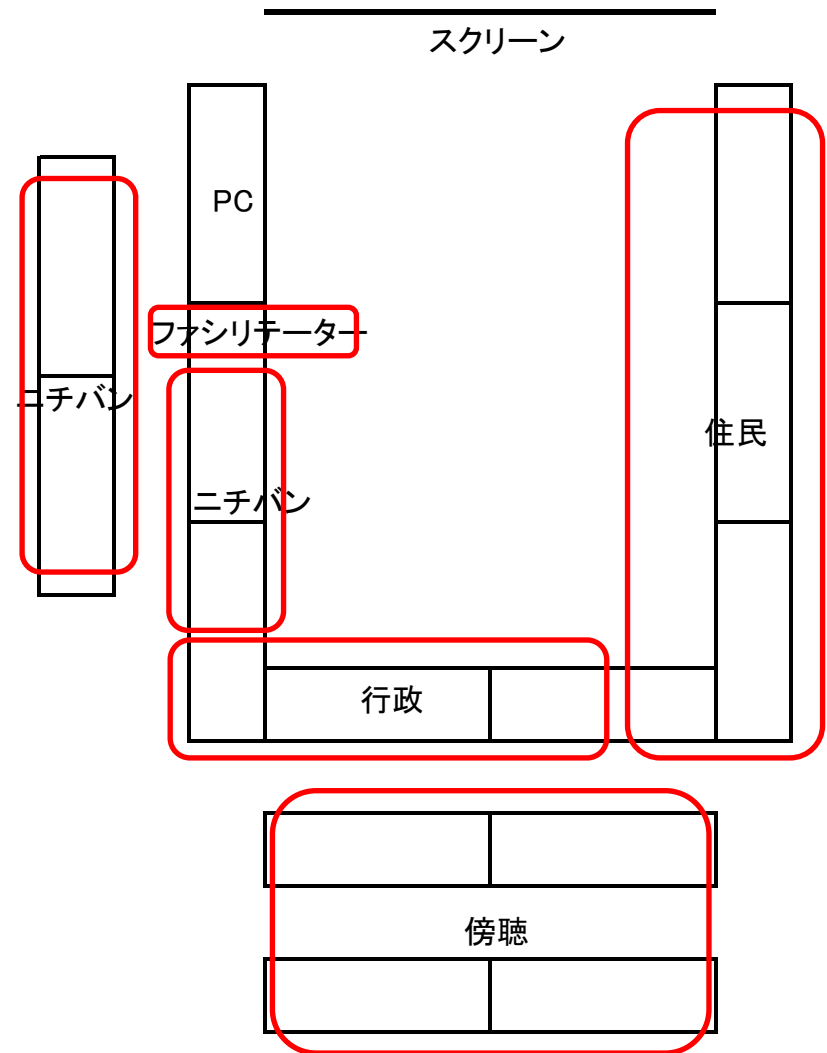
## 3.6.2 プログラム

出席者紹介	13:00～13:05
開会挨拶	13:05～13:10
基調講演	13:10～13:50
会社案内	13:50～14:00
休憩	14:00～14:15
全社環境への取り組み	14:15～14:35
工場紹介	14:35～14:55
工場の環境対応	14:55～15:05
工場見学(3班)	15:05～16:00
休憩	16:00～16:10
意見交換	16:10～16:40
閉会挨拶	16:40～16:45
閉会(アンケート回収)	16:45～

# 3.埼玉事業所環境コミュニケーション



## 3.6.3 席次





# 3.埼玉事業所環境コミュニケーション



## 3.6.4 講演①

### 3.6.4.1 基調講演—事業所による環境管理(ファシリテーター)

- ・ 「環境」の変遷・・・「典型7公害」と昨今の状況
- ・ 新規化学物質・・・1996年の大防法改正
- ・ 有害化学物質の評価基準・・・従来型との違い
- ・ 事業所周辺の環境・・・大気排出の場合
- ・ PRTR制度と濃度推算ツール

# 3.埼玉事業所環境コミュニケーション



## 3.6.4 講演②

### 3.6.4.2 会社案内(工場環境管理責任者)

- ・ 事業分野
- ・ 製品紹介
- ・ 事業所紹介
- ・ 沿革

# 3.埼玉事業所環境コミュニケーション



## 3.6.4 講演③

### 3.6.4.3 全社環境への取組み(品質環境管理部)

- ・ 環境マネジメントシステム(環境方針)
- ・ 工場別環境データ
  - PRTRデータ、大気、水質
- ・ 省エネルギー・省資源への取組み
  - 省エネルギー設備導入、ゼロエミッション目標、包装材料の削減等
- ・ 環境対応製品紹介
  - エコマーク(環境ラベル)取得製品、リサイクル原料使用製品、リサイクル容易製品等

# 3.埼玉事業所環境コミュニケーション



## 3.6.4 講演④

### 3.6.4.4 埼玉工場紹介(工場次長)

- ・ 埼玉工場概要
  - － 敷地、従業員数、生産高
- ・ 埼玉事業所組織案内
- ・ 埼玉工場沿革
- ・ 埼玉工場生産品紹介
- ・ 製造工程説明

# 3.埼玉事業所環境コミュニケーション



## 3.6.4 講演⑤

### 3.6.4.5 埼玉工場の環境対応(工場環境担当)

- ・ 工場を取り巻く環境規制
  - 大気汚染防止法、水質汚濁防止法、ダイオキシン法、悪臭防止法
- ・ 埼玉工場環境データ
  - PRTRデータ
- ・ 環境設備と環境規制
  - 大気(焼却設備)、水質、騒音、振動測定値
- ・ 環境負荷低減への取組み
  - 溶剤回収装置、VOC燃焼装置
- ・ 脱溶剤生産方式の紹介
  - エマルジョン型、HM型

## 3.埼玉事業所環境コミュニケーション



### 3.6.5 工場見学①

- 21人を3班にわけて案内
- 製造設備の案内は原料から製品の順番になるように調整
- 燃焼装置・溶剤回収装置・焼却設備等の環境設備、エマルジョン型・ホットメルト型等の無溶剤型粘着剤塗工機を重点的に紹介

# 3.埼玉事業所環境コミュニケーション



## 3.6.5 工場見学②



通路



溶剤回収装置



# 3.埼玉事業所環境コミュニケーション



## 3.6.5 工場見学③



焼却設備



製造設備

# 3.埼玉事業所環境コミュニケーション



## 3.6.6 意見交換会

- 粘着剤にはどのような種類がありますか
  - ・ 大きく分けてゴム系、アクリル系、シリコーン系があります。無溶剤型粘着剤として、ゴム系にはHM型、アクリル系にはエマルジョン型があります
- 災害時の対策としてどのようなことをやっていますか
  - ・ 日高市と防災協定を結び、救急製品を供給することになっています
- 爆発性のものの対策はどのようにしていますか
  - ・ 合成装置には安全装置が組み込まれています
- 粘着剤は環境負荷の少ないHM型だけで良いのでは
  - ・ 全ての要求にHM型だけでは対応できませんが、溶剤型からHM型への置き換えは進んでいます

# 3.埼玉事業所環境コミュニケーション



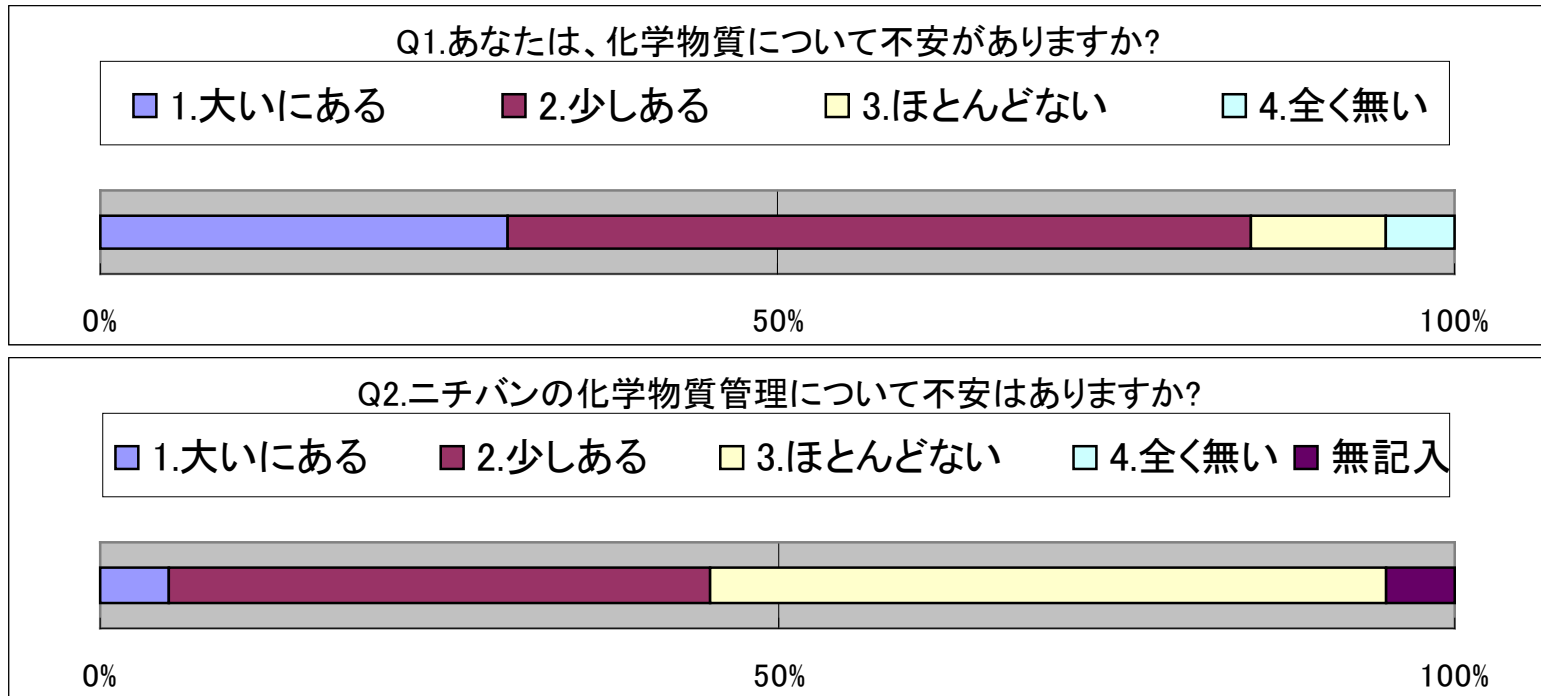
## 3.6.7 アンケート①

Q1.あなたは、化学物質について不安がありますか？
Q2.ニチバンの化学物質管理について不安はありますか？
Q3.特に関心を持った講演・工場見学についてお聞かせください。
Q4.今回の環境コミュニケーションの不満な部分をお答えください。
Q5.今回の会議で意思疎通が図れたと思いますか？
Q6.次回もこのような会議に参加したいですか？
Q7.その他、ご意見がありましたらお願いします。

# 3.埼玉事業所環境コミュニケーション



## 3.6.7 アンケート②



# 3.埼玉事業所環境コミュニケーション



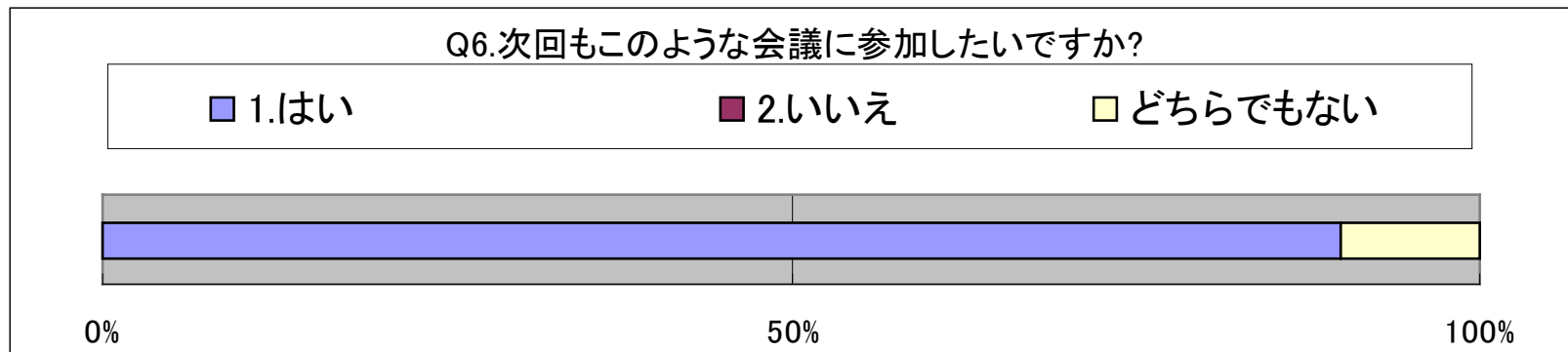
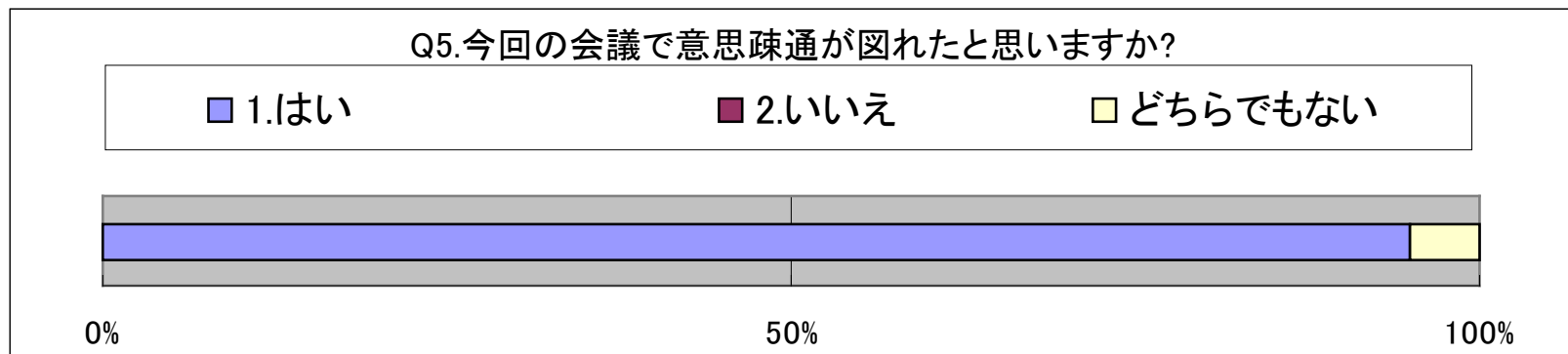
## 3.6.7 アンケート③

- Q3.特に関心を持った講演・工場見学についてお聞かせください。
  - ・ ホットメルト化・エマルジョン化など脱溶剤化への取り組み
  - ・ 工場内の整備が良くされている
  - ・ 粘着剤製造工程の臭い
- Q4.今回の環境コミュニケーションの不満な部分をお答えください。
  - ・ 専門的で難しかった
  - ・ 講演内容の重複が多かった
  - ・ 見学について時間把握が充分でない様に思われた
  - ・ 意見交換の時間が少し短いように感じた

# 3.埼玉事業所環境コミュニケーション



## 3.6.7 アンケート④



## 3.埼玉事業所環境コミュニケーション



### 3.6.7 アンケート⑤

- Q7.その他、ご意見がありましたらお願いします。
  - ・ テープの耳を焼却してしまうのではなく、地元の学校や福祉施設などに無料で配ったらいかがでしょうか？
  - ・ 以前に黒い煙が出たり、すごい臭いがしたりしましたが、害は無かったのでしょうか？
  - ・ 近隣の狭い道路は使わずになるべく新しく広い道路を使ってほしい
  - ・ 資料が見つらく読みづらいので、もっとわかり易い資料にして下さい
  - ・ 企業と住民との環境に関する意識を共有できる良い機会になったと思います
  - ・ 事故等が仮に有ったときは、住民にいち早く連絡をお願い致します



## 4.事業者の方へ



- ・ アドバイス
  - 5S(整理・整頓・清潔・清掃・躰)の実践
    - ・ お客様に気分良く過ごして頂くために
  - 正確な情報の開示
    - ・ ウソはばれます
  - わかりやすさの徹底
    - ・ 相手はその道のプロではありません
  - 現場重視
    - ・ 講演よりも現場見学の方が喜ばれます